

1. 科目名 (単位数)	保育実習指導Ⅲ (2単位)		3. 科目番号	SSOT4483
2. 授業担当教員	中嶋 一郎			SCOT4483
4. 授業形態	講義、演習、ディスカッション		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	保育実習Ⅲの意義・目的・内容・方法を理解する。児童福祉施設の種類及び機能と保育士の役割を理解する。さらに実習課題の明確化、実習記録の意義・方法の理解、実習施設の理解を図る。指導計画を立案し、実践に必要な準備を行う。実習後には、実習総括・評価を行い、新たな学習目標・課題を明確化する。			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.児童福祉施設の種類及び機能と保育士の役割を明確にする。</li> <li>2.実習に臨む際の目標を明確化し、それを達成するための具体的方策を考えることができる。</li> <li>3.実習記録の意義・方法を理解し、実習から得た学習内容を具体的に記録することができる。</li> <li>4.演習と議論を繰り返すことにより、理論と実践の統合とは何かを理解し、説明することができる。</li> <li>5.保育者を目指す者として望ましい態度を身につけられるよう、自身の日常生活態度、言葉遣い、服装、実習に臨む心構え等を自己評価・点検できる力を習得する。</li> </ol>			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実習先の施設と利用者に対する知識を理解し、実践に活かす。</li> <li>2. 実習日誌の作成方法を理解し、実践する。</li> <li>3. 施設実習における今日的課題を調べて発表する。</li> </ol>			
10. 教科書・参考書・教材	<b>【教科書】</b> 関口はつ江(編著)『保育実習ハンドブック』大学図書出版、2018年 <b>【教材】</b> 「保育実習の手引き」			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 <ol style="list-style-type: none"> <li>1.児童福祉施設の種類及び機能と保育士の役割を明確に出来たか。</li> <li>2.実習に臨む際の目標を明確化し、それを達成するための具体的方策を考えることが出来たか。</li> <li>3.実習記録の意義・方法を理解し、実習から得た学習内容を具体的に記録することが出来たか。</li> <li>4.演習と議論を繰り返すことにより、理論と実践の統合とは何かを理解し、説明することが出来たか。</li> <li>5.保育者を目指す者として望ましい態度を身につけられるよう、自身の日常生活態度、言葉遣い、服装、実習に臨む心構え等を自己評価・点検できる力を習得出来たか。</li> </ol> ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1 授業への出席・レポート 総合点の45%</li> <li>2 実習後指導のレポート 総合点の40%</li> <li>3 日常の学習状況 総合点の15%</li> </ol>			
12. 受講生へのメッセージ	携帯電話等の使用や私語等を慎むことは、守るべきマナーです。(減点の対象) 授業等で不満があれば個人的に受け付けておりますので、いつでもご相談ください。 自分の意見を持つことは、共に学ぶ学友との相互理解を深めるための道具です。自分の意見はワークシートにまとめ、それを元に他人と議論を交わしてください。 (以下、加点の対象) 他の学生を尊重し、その意見をしっかりと受け止めてください。 発表の際には、他の学生に伝わる大きさの声で行ってください。 わからないことがあれば、授業内、外で積極的に質問をしてください。			
13. オフィスアワー	別途通知する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	授業の概要と学習態度について・保育実習の時期及び準備等〔実習の手引き〕	事前学習	シラバスを確認して授業の準備をする。	
		事後学習	保育実習Ⅲ(施設)授業の目的の確認・整理をノートにする。	
第2回	保育実習Ⅲの目的 福祉施設実習の意義について	事前学習	施設実習の目的を再確認しておく。	
		事後学習	施設実習の目的・意義の確認・整理をノートにまとめる。	
第3回	福祉施設実習の保育士の役割・福祉施設の専門職について	事前学習	福祉施設実習の専門職についてテキストを参考に読解しておく。	
		事後学習	福祉施設における保育士の役割について確認整理しておく。	
第4回	福祉施設実習の実習生の立場と心構えについて	事前学習	福祉施設実習生の立場についてテキストを読解しておく。	
		事後学習	福祉施設実習の心構えをテキストで学んでおく。	
第5回	事前の施設訪問・施設見学について	事前学習	福祉施設実習事前の確認を詳細に読解しておく。	
		事後学習	施設見学についての計画を立ててみる。	
第6回	実習期間中の施設実習の流れについて	事前学習	福祉施設実習の流れを確認・整理する。	
		事後学習	第1回～第6回までの授業内容をまとめて、確認してみる。	

第7回	参加実習の内容と記録の意味	事前学習	福祉施設実習の形態とは何かテキスト読解しておく。
		事後学習	福祉施設実習日誌について確認し、実際に書いてみる。
第8回	実習日誌の書き方について	事前学習	福祉実習日誌の書き方について確認しておく。
		事後学習	福祉施設実習日誌記録のポイントをノートにまとめておく。
第9回	施設種別ごとの実習の内容と問題点（各自発表）①	事前学習	各自実習場所の確認をする。
		事後学習	福祉実習施設の種別と特徴を文献から確認する。
第10回	施設種別ごとの実習の内容と問題点（各自発表）②	事前学習	福祉施設の今日的な問題点についてテキスト・雑誌・新聞等で調べる。
		事後学習	福祉施設の今日的な課題をまとめて整理する。
第11回	施設種別ごとの実習の内容と問題点（各自発表）③	事前学習	福祉施設の問題点・課題の発表資料作成準備を行う。
		事後学習	福祉施設の問題点・課題について再度チェックしてみる。
第12回	各福祉施設実習での指導計画①（グループ学習）	事前学習	福祉施設実習の企画案作成・テキストを参考文献にしながら指導計画を実施する。
		事後学習	福祉施設実習の企画案作成・テキストを参考文献にしながら指導計画を複数作成する。
第13回	各福祉施設実習の振り返り	事前学習	福祉施設実習での実習を振り返り、反省点を考えておく。
		事後学習	福祉施設実習振り返りシートを作成し、各自発表の準備を進める。
第14回	施設別の実習の内容と今日的課題（各自・発表）まとめ①	事前学習	福祉施設の問題点と課題の各自発表準備をする。
		事後学習	福祉施設の問題点と課題の各自発表の反省と課題をまとめる。
第15回	施設別の実習の内容と今日的課題（各自・発表）まとめ②	事前学習	福祉施設の問題点と課題の各自発表準備をする。
		事後学習	福祉施設の問題点と課題の各自発表の反省と課題をまとめる。